

J-STAGE Data FTP 簡易マニュアル

接続方法

J-STAGE Data では、画面からだけでなく FTP クライアントを使ってデータをアップロードできます。

特定の FTP クライアントは必要なく、一般的な FTP クライアントが使えます。接続するための情報は以下の通りです。

ホスト	ftps.figshare.com
転送モード	パッシブ
ユーザ名	J-STAGE Data のログイン画面からのログイン後、[Applications]を選択し、Integrations 内 FTP login details で表示される Username ※下図参照
パスワード	パスワード J-STAGE Data のログイン画面からログインする際のパスワード

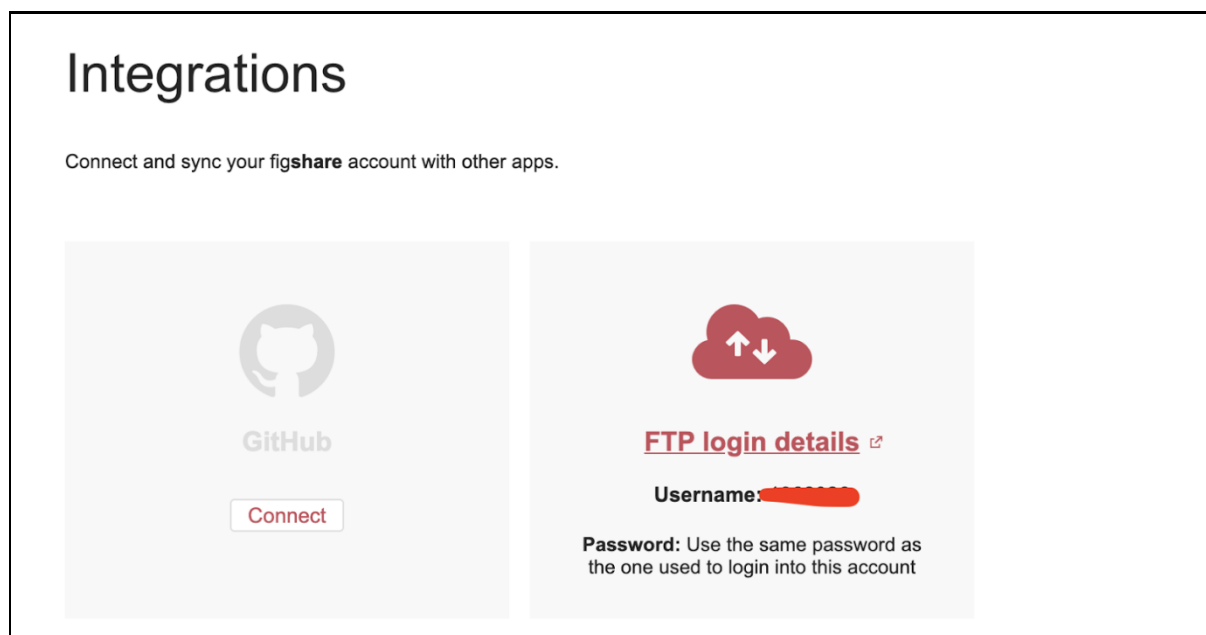


図. ユーザ名表示画面

使用方法

① FTP クライアントで接続後、data フォルダの下に新しいフォルダを作成する。

J-STAGE Data で公開される一つのデータ（ファイルではなく、DOI が付与される単位）に対して一つのフォルダが対応し、このフォルダ名称が自動的にそのデータの title になります。

② 作成したフォルダ内に、そのデータのファイルをアップロードする。

ファイルアップロード後自動的に処理が開始され、成功すると My Data にデータが作成され、このフォルダにアップロードしたファイルは削除されます。処理のログ processing_files_log.txt と debug_log.txt（詳細版）がフォルダ内に出力されるので、問題があった場合はそのログの内容を確認してください。

作成されたデータのメタデータは画面の My Data から入力してください。

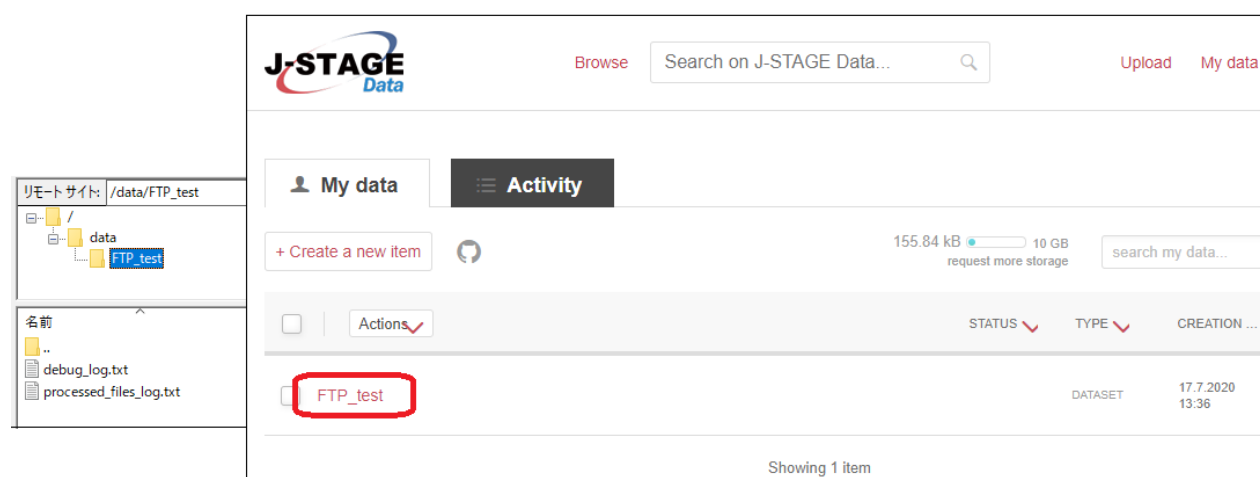


図. FTP クライアントのフォルダ名（左）と My Data のデータ title（右）

以下注意事項です。

- フォルダ名は最大 200 文字です。アップロードが完了したら、My Data からデータの title を変更できます。title を異なる値に変更した後でも、FTP でフォルダ内にファイルをアップロードできます。
- OS で許可されていないため、次の文字は使用できません。 ¥ / : * ? " < > | ' { }
- ファイル名が processing_files_log.txt、debug_log.txt であるファイルはアップロードできません。
- FTP クライアントからはファイルのアップロードのみが可能です。ファイルを削除する場合は My Data から操作してください。